



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL <https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹林 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	66,681	△3.1	3,090	109.3	3,001	108.7	1,844	127.8
2022年3月期第2四半期	68,827	9.3	1,476	488.1	1,438	—	809	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,553百万円( 37.3%) 2022年3月期第2四半期 1,131百万円( 131.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	27.82	—
2022年3月期第2四半期	12.21	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	91,085	49,317	52.3
2022年3月期	94,759	48,312	49.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 47,622百万円 2022年3月期 46,644百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2023年3月期	—	5.00			
2023年3月期(予想)			—	7.00	12.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	1.2	5,500	24.8	5,200	24.1	2,700	28.5	40.69

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 連結業績予想につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	66,635,063株	2022年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	277,524株	2022年3月期	366,574株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	66,300,530株	2022年3月期2Q	66,298,931株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、半導体不足等により継続している車両供給不足の影響等により前年同四半期比6.2%減、当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数は同11.2%減となりました（いずれも登録日基準）。

このような状況の中、当社グループではe-POWER車のノート・ノートオーラや新型エクストレイル・新型キックス、電気自動車の新型車アリア・サクラ、引き続き好評を得ているリーフ・セレナ等を中心に受注台数と収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの新車販売台数は全体需要と比較可能な登録日基準での前年同四半期比は7.7%増、経営成績に反映されている納車日基準での新車販売台数は1.0%減となっております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が連結子会社1社の除外等の要因もあり、66,681百万円（前年同四半期比2,146百万円減、3.1%減）となりましたが、昨年実施した日産販売会社3社の統合を通して、お客さまのニーズに合わせた提案型営業のさらなる徹底、中古車事業での収益力の向上等に加え、販売費・一般管理費の削減などに取り組んだ結果、営業利益が3,090百万円（前年同四半期比1,614百万円増、109.3%増）、経常利益が3,001百万円（前年同四半期比1,563百万円増、108.7%増）と過去最高益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,844百万円（前年同四半期比1,034百万円増、127.8%増）と大幅増益となりました。

当社グループは、自動車関連事業および情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

当社グループでは上記記載の通りの状況により、売上高は63,821百万円（前年同四半期比2,174百万円減、3.3%減）、セグメント利益（営業利益）は3,309百万円（前年同四半期比1,591百万円増、92.6%増）となりました。

今後も車両供給が不透明な状況が継続する見込みに加え、物価上昇によるコスト増が見込まれますが、電動車を中心に一層の受注台数と収益の確保に取り組んでまいります。

#### ② 情報システム関連事業

IT投資が活況を呈する中、マネージドサービス事業が堅調に推移した結果、売上高は2,673百万円（前年同四半期比16百万円増、0.6%増）、セグメント利益（営業利益）は202百万円（前年同四半期比83百万円増、71.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は91,085百万円（前連結会計年度比3,673百万円減、3.9%減）となりました。主な内容は、現金及び預金が3,085百万円、受取手形及び売掛金が363百万円、商品が218百万円、投資有価証券が363百万円減少し、有形固定資産が236百万円、その他投資資産が362百万円増加しております。

#### ② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は41,768百万円（前連結会計年度比4,678百万円減、10.1%減）となりました。主な内容は、買掛金が2,513百万円、その他流動負債が1,274百万円、1年内返済予定を含む長期借入金が1,100百万円減少し、未払法人税等が276百万円増加しております。

#### ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は49,317百万円（前連結会計年度比1,004百万円増、2.1%増）となりました。主な内容は、配当金の支払がありました親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が1,311百万円増加し、その他有価証券評価差額金の減少などによりその他の包括利益累計額が358百万円減少しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想および配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,305	19,219
受取手形及び売掛金	4,236	3,873
商品	11,055	10,836
仕掛品	311	377
貯蔵品	39	42
その他	1,898	1,727
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	39,838	36,069
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,941	6,861
リース資産（純額）	4,623	4,573
土地	23,500	23,500
その他（純額）	4,676	5,042
有形固定資産合計	39,741	39,977
無形固定資産		
のれん	812	767
その他	260	274
無形固定資産合計	1,073	1,042
投資その他の資産		
投資有価証券	4,274	3,911
繰延税金資産	1,083	983
その他	9,449	9,812
関係会社投資等損失引当金	△635	△635
貸倒引当金	△65	△75
投資その他の資産合計	14,106	13,996
固定資産合計	54,920	55,016
資産合計	94,759	91,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,957	9,444
1年内返済予定の長期借入金	2,200	2,000
リース債務	342	318
未払法人税等	591	868
賞与引当金	1,283	1,184
その他	11,510	10,235
流動負債合計	27,886	24,051
固定負債		
長期借入金	3,300	2,400
リース債務	4,381	4,351
繰延税金負債	163	140
役員退職慰労引当金	27	27
退職給付に係る負債	10,188	10,304
資産除去債務	331	333
その他	169	159
固定負債合計	18,560	17,716
負債合計	46,446	41,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	248
利益剰余金	28,986	30,297
自己株式	△100	△75
株主資本合計	42,886	44,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,687	1,432
退職給付に係る調整累計額	2,070	1,967
その他の包括利益累計額合計	3,758	3,399
非支配株主持分	1,668	1,694
純資産合計	48,312	49,317
負債純資産合計	94,759	91,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	68,827	66,681
売上原価	53,117	50,438
売上総利益	15,709	16,243
販売費及び一般管理費	14,233	13,152
営業利益	1,476	3,090
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	75	49
受取手数料	104	110
雑収入	11	31
営業外収益合計	192	192
営業外費用		
支払利息	62	56
支払手数料	140	144
設備賃借費用	—	67
雑損失	27	14
営業外費用合計	230	282
経常利益	1,438	3,001
特別利益		
投資有価証券売却益	7	—
助成金収入	0	1
特別利益合計	7	1
特別損失		
固定資産除売却損	18	32
減損損失	31	—
店舗閉鎖損失	—	31
新型コロナウイルス対応による損失	15	1
特別損失合計	65	65
税金等調整前四半期純利益	1,380	2,937
法人税、住民税及び事業税	230	785
法人税等調整額	299	243
法人税等合計	529	1,029
四半期純利益	850	1,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	64
親会社株主に帰属する四半期純利益	809	1,844

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	850	1,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	363	△252
退職給付に係る調整額	△82	△103
その他の包括利益合計	280	△355
四半期包括利益	1,131	1,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,086	1,486
非支配株主に係る四半期包括利益	44	67



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
新車	33,591	—	33,591	—	33,591
中古車	13,809	—	13,809	—	13,809
整備	14,839	—	14,839	—	14,839
その他	3,755	2,656	6,412	—	6,412
顧客との契約から生じる収益	65,996	2,656	68,652	—	68,652
その他の収益	—	—	—	174	174
外部顧客への売上高	65,996	2,656	68,652	174	68,827
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	401	404	—	404
計	65,999	3,058	69,057	174	69,232
セグメント利益	1,717	118	1,836	67	1,903

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,836
「その他」の区分の利益	67
全社費用(注)	△426
四半期連結損益計算書の営業利益	1,476

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
新車	35,132	—	35,132	—	35,132
中古車	10,378	—	10,378	—	10,378
整備	14,573	—	14,573	—	14,573
その他	3,736	2,673	6,409	—	6,409
顧客との契約から生じる収益	63,821	2,673	66,494	—	66,494
その他の収益	—	—	—	186	186
外部顧客への売上高	63,821	2,673	66,494	186	66,681
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	235	238	—	238
計	63,824	2,909	66,733	186	66,920
セグメント利益	3,309	202	3,511	75	3,587

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,511
「その他」の区分の利益	75
全社費用（注）	△496
四半期連結損益計算書の営業利益	3,090

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。